

保安林伐採許可書の写しを活用した証明

保安林内立木伐採許可決定通知書

杉山 太郎 殿

第 号

山田 一郎 殿

年 月 日付けで申請のあった立木の伐採については、森林法第34条第1項の規定に基づき、下記により許可する。

年 月 日

県知事 印

記

1 保安林の指定の目的

森 林 の 所 在 場 所					伐採の方法別	伐採する立木の樹種及び年齢	伐採面積及び伐採立木材積ヘクタール(m ³)	備考
市郡	町村	大字	字	地番				

2 許可の条件

(1) 伐採期間は、年 月 日から 年 月 日までとする。ただし、やむをえない事由によりこの期間に伐採を終了できないときは、60日を超えない範囲内で期間の延長を申請することができる。

(2) 搬出期間、搬出方法等
(教示)

1 この許可について不服がある場合には、……………。

2 この許可については、……………。

3 不服の理由が、……………。

備考 許可が、森林法第25条第1項第4号から第11号までに掲げる目的を達成するための指定に係る民有林に関するものである場合にあっては、教示文中「農林水産大臣」とあるのは「 県知事」と、「審査請求」とあるのは「異議申立て」と、「裁決」とあるのは「決定」とする。

殿 上記のとおり合法性を証明します。平成 年 月 日

ZZZ林産(株) 杉山太郎 印
 認定番号： 第 号
 住所： _____

証明書の引渡先を記載して下さい。

証明に必要な事項(合法木材であること、認定番号等)を記載して下さい。

(注) 持続可能性を証明する場合には、持続可能性に係る記述を付加して下さい。

伐採及び伐採後の造林届出書

杉山 太郎 殿

平成 年 月 日

町長 殿



住所: 県 町 1丁目2番地
届出人氏名: 山田 一郎 印

次のとおり森林の立木を伐採したいので、森林法第10条の8第1項の規定により届け出ます。

森林の所在地				伐採面積	伐採の方法			伐採樹種	伐採年齢	伐採の期間	伐採後の造林の方法	伐採後の造林の期間	樹種別の造林面積	植栽本数	伐採跡地の用途	備考
市町村	大字	字	地番		主間伐別	伐採種別	伐採率									

殿

上記のとおり合法性を証明します。平成 年 月 日

ZZZ林産(株) 杉山 太郎 印
認定番号: 第 号
住所:

証明書の引渡先を記載して下さい。

証明に必要な事項(合法木材であること、認定番号等)を記載して下さい。

(注)持続可能性を証明する場合には、持続可能性に係る記述を付加して下さい。

森林施業計画認定書の写しを活用した証明

杉山 太郎 殿

森 林 施 業 計 画 認 定 書

認定番号 XX - YY

年 月 日

山田 一郎 殿

町長 印

森林法第11条第1項の規定により、 年 月 日に請求のあった森林施業計画については、これを適当であると認定する。

森林施業計画の概要 (伐採箇所)

- ・ 森林の所在地
- ・ 樹種
- ・ 伐採面積
- ・ 伐採材積

証明書の引渡先を記載
して下さい。

殿

証明に必要な事項 (合法木材
であること、認定番号
等) を記載して下さい。

上記のとおり合法性を証明します。平成 年 月 日

ZZZ林産(株) 杉山太郎 印

認定番号: 第 号

住 所:

(注) 持続可能性を証明する場合には、持続可能性に係る記述を付加して下さい。

独自に作成する証明書

番号

平成 年 月 日

合法木材証明書

殿

事業者の所在地 :

事業者の名称 :

代表者の氏名 :

団体認定番号 :

下記の物件は、合法的に伐採された原木であることを証明します。

記

1 樹種 :

2 品目 (注) :

3 数量 (注) :

(注)

上記は合法性を証明する場合の例であり、持続可能性を証明する場合は持続可能性に係る記述を付加して下さい。

本様式による証明書の作成に代えて、既存の納品書等上記の情報 (団体認定番号、合法木材であること等) を追加記載することで証明書とすることも可能です。

丸太、製材、合板、集成材等を記述して下さい。

商取引上の単位 (m3、本、kg、枚など) にて記述して下さい。